

### 3. 想定結果

#### 3.1 斜面崩壊危険度

身延町・南部町を中心に危険性の高い急傾斜地崩壊危険箇所が多く分布する。全県の危険箇所のうち約3割が危険性の高いランクAに属する。

表 3-1 地震時の危険度ランク別箇所数（急傾斜地崩壊危険箇所）

市町村名	A	B	C	計
甲府市	5	28	11	44
富士吉田市	29	17	2	48
塩山市	4	26	53	83
都留市	60	113	38	211
山梨市	0	4	21	25
大月市	13	108	228	349
韮崎市	12	18	19	49
南アルプス市	17	14	12	43
甲斐市	8	14	8	30
笛吹市	27	9	1	37
北杜市	16	52	37	105
上野原市	6	78	196	280
牧丘町	7	28	20	55
三富村	2	13	32	47
勝沼町	0	11	13	24
大和村	7	9	21	37
中道町	10	7	0	17
芦川村	3	11	2	16
豊富村	9	1	1	11
上九一色村	7	11	6	24
三珠町	16	13	0	29
市川大門町	37	15	1	53
六郷町	31	12	4	47
増穂町	20	13	0	33
鯉沢町	20	20	0	40
早川町	22	46	4	72
身延町	205	106	8	319
南部町	97	19	0	116
玉穂町	0	0	0	0
昭和町	0	0	0	0
田富町	0	0	0	0
小淵沢町	0	2	0	2
道志村	6	31	24	61
西桂町	1	5	4	10
忍野村	4	0	0	4
山中湖村	12	1	4	17
鳴沢村	13	7	1	21
富士河口湖町	65	19	2	86
小菅村	0	2	30	32
丹波山村	0	1	23	24
県計	791	884	826	2,501

ランクA：危険性が高い

ランクB：危険性がある

ランクC：危険性が低い

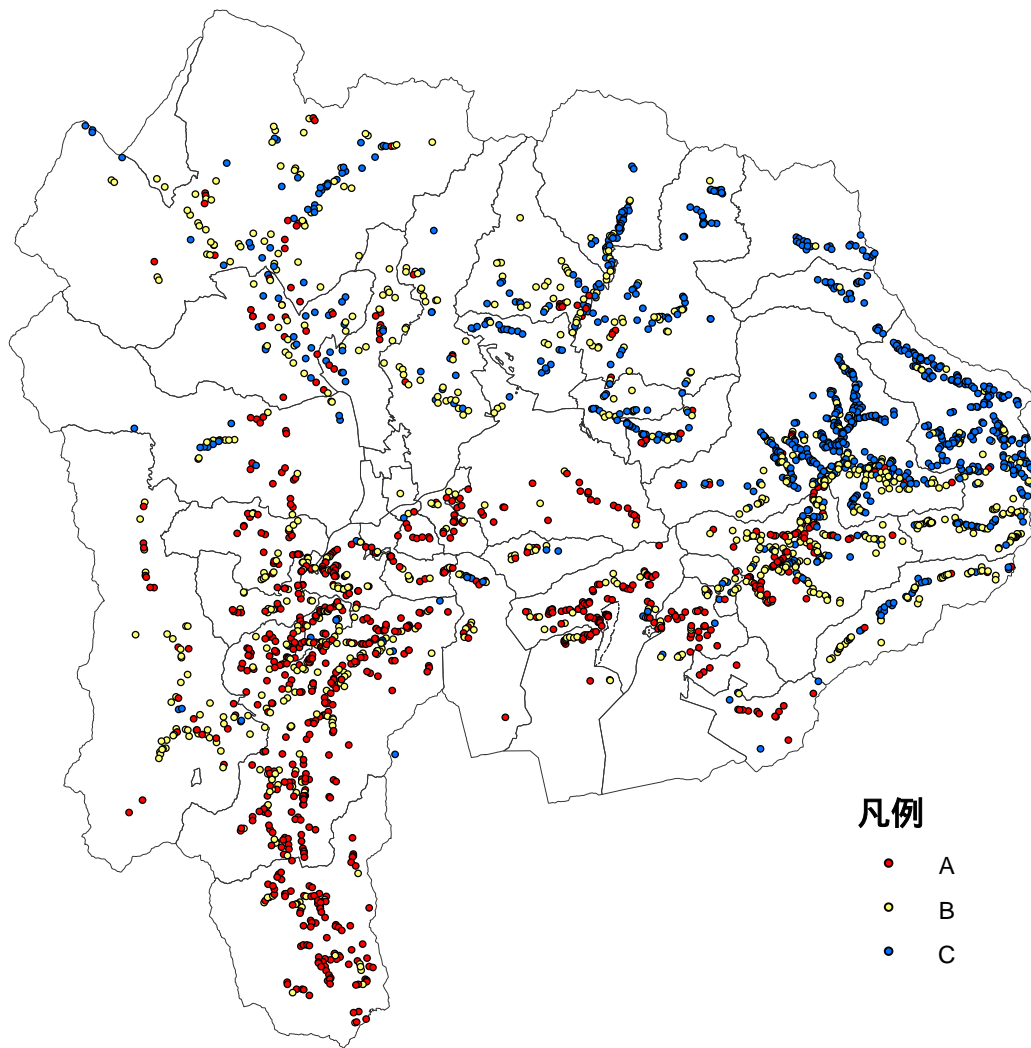


图 3-1 急傾斜地崩壊危険箇所の分布図

身延町を中心に危険性の高い地すべり危険箇所が分布する。全県の危険箇所の 25% が危険性の高いランク A に属する。

表 3-2 地震時の危険度ランク別箇所数（地すべり危険箇所）

市町村名	A	B	C	計
甲府市	0	1	0	1
富士吉田市	0	0	0	0
塩山市	0	1	0	1
都留市	0	1	0	1
山梨市	1	3	0	4
大月市	3	8	0	11
韮崎市	0	0	0	0
南アルプス市	0	0	0	0
甲斐市	0	0	0	0
笛吹市	1	1	0	2
北杜市	0	1	0	1
上野原市	1	15	0	16
牧丘町	0	1	0	1
三富村	0	1	0	1
勝沼町	0	0	0	0
大和村	0	1	0	1
中道町	0	0	0	0
芦川村	0	0	0	0
豊富村	0	0	0	0
上九一色村	0	0	0	0
三珠町	0	1	0	1
市川大門町	0	1	0	1
六郷町	4	11	1	16
増穂町	1	0	0	1
鵜沢町	0	6	1	7
早川町	1	2	0	3
身延町	11	17	0	28
南部町	3	2	0	5
玉穂町	0	0	0	0
昭和町	0	0	0	0
田富町	0	0	0	0
小淵沢町	0	0	0	0
道志村	0	0	0	0
西桂町	0	0	0	0
忍野村	0	0	0	0
山中湖村	0	0	0	0
鳴沢村	0	0	0	0
富士河口湖町	0	0	0	0
小菅村	0	1	1	2
丹波山村	0	0	0	0
県計	26	75	3	104

ランク A : 危険性が高い  
 ランク B : 危険性がある  
 ランク C : 危険性が低い

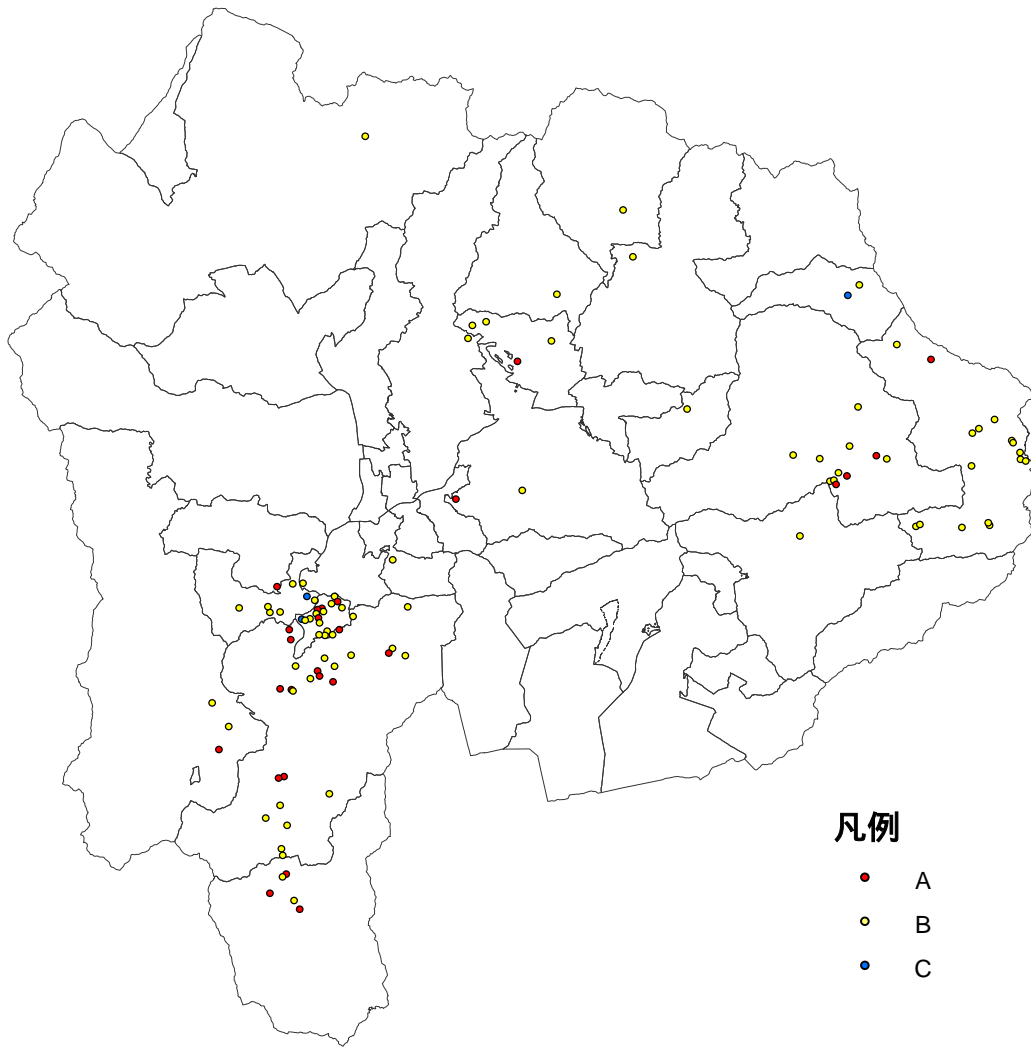


図 3-2 地すべり危険箇所の分布図

### 3.2 斜面崩壊による人家被害

急傾斜地崩壊危険箇所及び地すべり危険箇所の斜面崩壊によって被害を受ける人家戸数は全県で全壊約 550 棟、半壊約 1,300 棟であり、特に身延町や六郷町で被害が大きい。

表 3-3 斜面崩壊による人家被害戸数

市町村名	全壊棟数	半壊棟数
甲府市	0	1
富士吉田市	17	39
塩山市	0	2
都留市	16	40
山梨市	10	25
大月市	16	43
韮崎市	5	12
南アルプス市	1	3
甲斐市	2	5
笛吹市	5	13
北杜市	7	17
上野原市	13	31
牧丘町	3	3
三富村	1	3
勝沼町	0	0
大和村	0	1
中道町	1	1
芦川村	0	1
豊富村	0	0
上九一色村	0	0
三珠町	1	4
市川大門町	12	28
六郷町	100	238
増穂町	2	4
鵜沢町	14	40
早川町	24	57
身延町	241	571
南部町	47	108
玉穂町	0	0
昭和町	0	0
田富町	0	0
小淵沢町	0	0
道志村	2	6
西桂町	1	3
忍野村	0	1
山中湖村	1	3
鳴沢村	0	0
富士河口湖町	7	17
小菅村	0	0
丹波山村	0	0
県計	549	1,320

**【参考】全箇所に対策工が施された場合の対策効果**

急傾斜地崩壊危険箇所及び地すべり危険箇所の全箇所において対策工が施された場合、斜面崩壊によって被害を受ける人家戸数は全県で全壊約 60 棟、半壊約 180 棟まで減少し、対策前の約 1 割強に被害を低減できる可能性がある。

表 3-4 斜面崩壊による人家被害戸数（全箇所に対策工が施された場合）

市町村名	全壊棟数	半壊棟数
甲府市	0	0
富士吉田市	1	3
塩山市	0	1
都留市	0	1
山梨市	1	2
大月市	1	4
韮崎市	0	1
南アルプス市	0	2
甲斐市	0	1
笛吹市	0	1
北杜市	0	0
上野原市	1	1
牧丘町	0	0
三富村	0	0
勝沼町	0	0
大和村	0	0
中道町	0	0
芦川村	0	1
豊富村	0	0
上九一色村	0	0
三珠町	0	1
市川大門町	0	2
六郷町	20	49
増穂町	0	0
鰻沢町	4	12
早川町	3	9
身延町	27	76
南部町	5	13
玉穂町	0	0
昭和町	0	0
田富町	0	0
小淵沢町	0	0
道志村	0	1
西桂町	0	0
忍野村	0	0
山中湖村	0	0
鳴沢村	0	0
富士河口湖町	0	1
小菅村	0	0
丹波山村	0	0
県計	63	182